

# 平成27年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)

平成26年8月12日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東

コード番号 2831 URL http://www.hagoromofoods.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝口 康博

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室担当 (氏名)川隅 義之 TEL 054-354-5000

四半期報告書提出予定日 平成26年8月13日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利:	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	18, 621	△0.7	850	_	909	_	587	946. 7
26年3月期第1四半期	18, 757	_	△169	_	Δ11	_	56	_

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 771百万円(-%) 26年3月期第1四半期 △98百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	31. 18	_
26年3月期第1四半期	2. 98	_

当第1四半期連結会計期間より、会計方針を一部変更しています。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。また、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号)にもとづき、前年同期については各財務諸表数値に対して遡及処理を行っています。これにともない26年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	45, 841	20, 684	45. 1	1, 098. 48
26年3月期	43, 193	19, 563	45. 3	1, 038. 92

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 20,684百万円 26年3月期 19,563百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
26年3月期	_	7. 50	_	7. 50	15. 00		
27年3月期	_						
27年3月期(予想)		7. 50	_	7. 50	15. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

# 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	37, 700	0. 3	1, 300	-	1, 500	337. 6	1, 000	△57.5	53. 11
通期	73, 300	0. 2	1, 000	52. 9	1, 200	22. 3	800	△69.0	42. 48

## (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

平成26年5月14日に公表しました平成27年3月期第2四半期および通期連結業績予想数値を修正しています。詳細は、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

平成26年3月期の財務数値に対して遡及処理を行っているため、対前期増減率および対前年同四半期増減率は遡及 処理後の数値との比較によるものです。

### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有
  - (注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 有③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期1Q	20, 650, 731株	26年3月期	20, 650, 731株
27年3月期1Q	1,820,302株	26年3月期	1,820,302株
27年3月期1Q	18, 830, 429株	26年3月期1Q	18, 832, 281株

### ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続きは平成26年 8月8日に終了しています。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 平成27年3月期第1四半期決算短信(連結)補足説明	9
(1)売上高・利益の増減要因等	9
(2)販売費及び一般管理費の内訳	9

(光片 イ田 (/)

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、野菜とシーチキンの相性の良さを訴求した「野菜をおいしくシーチキン」キャンペーンなどを実施することで消費者の需要喚起に努めました。一方で、業績の本格的な回復に向けて、引き続き製造コストの削減や販売奨励金の効果的な使用に努めました。また、4月には生産・販売を一体とした組織変更を実施し、市場の環境変化への的確な対応や強固な収益体制の確立を目指しました。

以上の結果、売上高は前期末に消費税率の改定にともなう駆け込み需要があり、この反動減が懸念されたものの 186億21百万円と前年同期比0.7%の減少に留まりました。利益面では、主原料であるきはだ鮪・かつお価格が比較 的安定して推移したことなどにより、営業利益は8億50百万円(前年同期は $\triangle$ 1億69百万円)、経常利益は9億9 百万円(同 $\triangle$ 11百万円)、四半期純利益は5億87百万円(同56百万円)となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていませんが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表:製品群別売上高(連結)

表:製品群別売上高(連結) (単位:千円、%)							-円、%)	
		华山口 亚丛	前年同期	玥	当第1四半	·期	増渥	ξ
製品群		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
		ツナ	7, 919, 685	42. 2	7, 956, 891	42. 7	37, 206	0.5
	家	デザート	1, 213, 513	6. 5	1, 178, 770	6. 3	△34, 742	△ 2.9
	多庭	パスタ&ソース	1, 813, 162	9. 7	1, 704, 217	9. 1	△ 108, 944	△ 6.0
	用	総菜	1, 713, 262	9. 1	1, 697, 846	9. 1	△ 15, 416	△ 0.9
製	食口	削りぶし・海苔・ふりかけ類	1, 290, 119	6. 9	1, 298, 289	7. 0	8, 170	0.6
品	品	ギフトセット・その他食品	1, 023, 551	5. 4	931, 293	5. 0	△ 92, 258	△ 9.0
		計	14, 973, 294	79.8	14, 767, 308	79. 2	△ 205, 985	△ 1.4
	業務	8用食品	3, 134, 695	16. 7	3, 289, 589	17. 7	154, 894	4. 9
	ペッ	,トフード・バイオ他	472, 003	2. 5	422, 692	2. 3	△ 49, 310	△ 10.4
		計	18, 579, 993	99. 0	18, 479, 591	99. 2	△ 100, 401	△ 0.5
その	他		177, 620	1. 0	142, 399	0.8	△ 35, 221	△ 19.8
		合 計	18, 757, 613	100.0	18, 621, 991	100.0	△ 135, 622	△ 0.7

## (注) 上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、「一本釣り」のびんなが鮪製品(限定品)の販売が好調だったことや、原料価格が安定したかつお製品の販売促進活動を強化したことで、売上高は前年同期比0.5%増加しました。

「デザート」では、消費税率改定にともなう駆け込み需要のあった「朝から」シリーズの販売が振るわず、売上高は同2.9%減少しました。

「パスタ&ソース」では、パスタ製品の需要喚起を目的に消費者キャンペーンなど積極的な販売促進活動を実施しましたが、「ポポロスパ結束」シリーズの販売が振るわず、売上高は同6.0%減少しました。

「総菜」では、「さんまで健康」・「さばで健康」パウチシリーズや「シャキッとコーン」の販売は増加しましたが、「はごろも煮」の販売が振るわず、売上高は同0.9%減少しました。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、噛み切りやすい海苔の「かみきれ~る」や、お弁当を可愛く彩る「デコ ふり」で雑誌やブログと連動した販売促進活動を展開し、売上高は同0.6%増加しました。

「ギフトセット・その他食品」では、一般ギフトやメモリアルギフトの販売が苦戦し、売上高は同9.0%減少しました。

「業務用食品」では、大手CVS・外食ユーザー向けのツナやデザート等の販売が引き続き好調で、売上高は同4.9%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、フィッシュミールは販売価格の上昇により売上高が増加しましたが、国産製品へのシフトを進めるペットフードが輸入品の減少を補えず、売上高は同10.4%減少しました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の内容

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より26億48百万円増加して、458億41百万円となりました。これは主に、商品及び製品が14億69百万円、原材料及び貯蔵品が8億33百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より15億26百万円増加して、251億56百万円となりました。これは主に、未払金が18億11百万円、未払法人税等が5億32百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が26億99百万円、販売促進引当金が12億23百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より11億21百万円増加して206億84百万円となりました。これは主に、利益剰余金が9億37百万円およびその他有価証券評価差額金が2億56百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.3%から45.1%となりました。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績見通しにつきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に近似した年数にもとづく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更にともなう影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が491,630千円減少し、利益剰余金が491,630千円増加しています。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,919千円増加しています。

## (資材の有償支給に係る受取手数料の会計処理の変更)

従来、営業外収益の受取手数料に含めていた資材の有償支給に係る受取手数料について、当第1四半期連結会計期間より、売上原価から控除する方法に変更しました。この変更は、当第1四半期連結会計期間より行った製品群別に統合した組織体系への変更にともない、損益管理および経営成績をより明確化するために行ったものです。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第1四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっています。この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の売上原価が107,354千円減少し、営業損失が同額減少していますが、経常損失および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

# 3. 四半期連結財務諸表

# (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	802, 718	1, 182, 876
受取手形及び売掛金	15, 578, 650	16, 010, 186
商品及び製品	4, 774, 281	6, 243, 513
仕掛品	76, 174	67, 798
原材料及び貯蔵品	2, 733, 282	3, 566, 744
その他	2, 887, 749	2, 193, 866
貸倒引当金	$\triangle 1,628$	△8, 366
流動資産合計	26, 851, 230	29, 256, 619
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 463, 267	4, 385, 337
土地	3, 539, 242	3, 539, 242
その他(純額)	1, 624, 422	1,601,600
有形固定資産合計	9, 626, 933	9, 526, 180
無形固定資産	463, 321	455, 388
投資その他の資産	,	,
投資有価証券	6, 013, 998	6, 367, 853
その他	251, 259	249, 359
貸倒引当金	△13, 536	△13, 936
投資その他の資産合計	6, 251, 720	6, 603, 277
固定資産合計	16, 341, 975	16, 584, 846
資産合計	43, 193, 206	45, 841, 465
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11, 601, 283	14, 301, 176
1年内返済予定の長期借入金	280,000	280,000
未払金	3, 782, 345	1, 970, 510
未払法人税等	853, 954	321, 611
売上割戻引当金	29, 884	188, 487
販売促進引当金	3, 747	1, 227, 226
賞与引当金	353, 065	534, 265
その他	673, 952	774, 169
流動負債合計	17, 578, 232	19, 597, 447
固定負債		
長期借入金	2, 910, 000	2, 840, 000
役員退職慰労引当金	659, 085	649, 636
退職給付に係る負債	939, 377	449, 539
資産除去債務	16, 792	16, 876
その他	1, 526, 485	1, 603, 105
固定負債合計	6, 051, 741	5, 559, 158
負債合計	23, 629, 973	25, 156, 606
		·

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 441, 669	1, 441, 669
資本剰余金	942, 429	942, 429
利益剰余金	17, 684, 884	18, 622, 475
自己株式	△2, 151, 690	△2, 151, 690
株主資本合計	17, 917, 292	18, 854, 883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 051, 025	2, 307, 457
繰延ヘッジ損益	∆3, 403	△46, 888
為替換算調整勘定	△162, 485	△192, 031
退職給付に係る調整累計額	△239, 197	△238, 561
その他の包括利益累計額合計	1, 645, 939	1, 829, 975
純資産合計	19, 563, 232	20, 684, 859
負債純資産合計	43, 193, 206	45, 841, 465

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位・1円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	18, 757, 613	18, 621, 991
売上原価	13, 019, 298	12, 060, 844
売上総利益	5, 738, 315	6, 561, 146
販売費及び一般管理費	5, 907, 707	5, 710, 249
営業利益又は営業損失(△)	△169, 391	850, 897
営業外収益		
受取利息	60	37
受取配当金	119, 668	60, 091
持分法による投資利益	21, 045	_
賃貸料収入	20, 264	21, 235
その他	36, 072	18, 785
営業外収益合計	197, 111	100, 149
営業外費用		
支払利息	11, 931	8, 575
持分法による投資損失	_	7, 640
売上債権売却損	3, 696	16
賃貸収入原価	17, 001	13, 144
たな卸資産処分損	_	524
その他	6, 272	12, 094
営業外費用合計	38, 902	41, 995
経常利益又は経常損失(△)	△11, 183	909, 051
特別利益		
固定資産売却益	67, 502	_
投資有価証券売却益	13, 011	_
特別利益合計	80, 513	_
特別損失		
貸倒引当金繰入額	_	399
固定資産除却損	6, 396	33
投資有価証券売却損	3, 748	_
ゴルフ会員権売却損	1,000	
特別損失合計	11, 144	432
税金等調整前四半期純利益	58, 185	908, 619
法人税等	2, 086	321, 430
少数株主損益調整前四半期純利益	56, 098	587, 188
四半期純利益	56, 098	587, 188

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	56, 098	587, 188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△257 <b>,</b> 028	256, 431
繰延ヘッジ損益	△48, 328	△43, 485
退職給付に係る調整額	_	△602
持分法適用会社に対する持分相当額	151, 081	△28, 307
その他の包括利益合計	△154, 275	184, 036
四半期包括利益	△98, 176	771, 224
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△98, 176	771, 224
少数株主に係る四半期包括利益	<u> </u>	_

# (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

# (セグメント情報等)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

# 4. 平成27年3月期 第1四半期決算短信(連結)補足説明

# (1) 売上高・利益の増減要因等

(単位:百万円、%)

	*F=#1				前年同期比		(ヤビ・ロガコ、/0)		
	前年同期		当第1四半期		金額	率	削牛同	三同期比増減要因等	
売上高	100.0	18, 757	100.0	18, 621	△135	99. 3	販売函数 製品群別売上高 ・パスタ&ソース ・ギフトセット	<ul><li>△ 0.4%</li><li>△ 16千函</li><li>△ 6.0%</li><li>△ 108百万円</li><li>△ 9.0</li><li>△ 92</li></ul>	
							その他食品 ・ペットフード・ バイオ他 ・業務用食品	$\triangle$ 10.4 $\triangle$ 49 + 4.9 + 154	
売上原価	69. 4	13, 019	64. 8	12, 060	△958	92.6	・売上原価率	△ 4.6ポイント	
売上総利益	30. 6	5, 738	35. 2	6, 561	822	114. 3			
販売費及び 一般管理費	31.5	5, 907	30.6	5, 710	△197	96. 7	・販売奨励金 ・広告宣伝費 ・給料及び手当	△ 7.6% △299百万円 +139.9 + 78 + 6.0 + 22	
営業利益	△0.9	△169	4.6	850	1, 020	_			
営業外損益	0.8	158	0.3	58	△100	36. 8	・受取配当金 ・持分法投資損益	△ 49.8% △ 59百万円 - △ 28	
経常利益	△0.1	△11	4.9	909	920	_			
特別損益	0.4	69	△0.0	△0	△69	_	(利益) •固定資産売却益	前期 67百万円計上	
税金等調整前四半期純利益	0. 3	58	4. 9	908	850	_			
法人税等	0.0	2	1.7	321	319				
四半期純利益	0. 3	56	3. 2	587	531	_			

設備投資額	160	69	△90	43. 5	無形固定資産含む
減価償却費	298	178	△119	59.8	無形固定資産分含む

# (2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位:百万円、%)

	前年同期	当第1四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	3, 919	3, 620	△ 299	92. 4
広告宣伝費	56	135	78	239. 9
荷造運賃・保管料	701	677	△ 23	96. 7
給料及び手当	372	395	22	106. 0
賞与(引当金繰入額含む)	99	105	5	105. 5
退職給付費用	47	40	△ 7	84. 5
研究開発費	45	37	△ 8	81. 2
その他	664	698	34	105. 2
合計	5, 907	5, 710	△ 197	96. 7